



ご自由にお持ち帰り下さい

POWER WORK

隔週月曜 発行

2020
07/06

218号

求人情報誌

即戦力・現場のお仕事に特化した

巻頭
記事

豪快に、
時には繊細に。
はつりの
仕事

cover worker's story

だからワタシは仕事好き ゲンバ系女子

仮設トイレメーカー
北谷 亜由美さん

ゲンバ歴1年

千葉県出身。製菓専門学校卒業後、和菓子職人となる。4年後、接客を学ぶためにカフェに転職するが、未永く働き続けたいと同社に転職。

日野興業(株)

建設現場やイベント会場などで必要不可欠な仮設トイレのメーカー。同社の“快適トイレ”をはじめとした製品は、女性技能者が増える建設現場の衛生環境改善に大きな力となっている。

◆ 047-318-8761

◆ <https://hinokogyo.co.jp/>

◆ 千葉県市川市原木3024

◆ 創業1937年 ◆ 従業員数350人



ワタシのシゴト

展示会や業界団体への参加を通して、広報事務を主に行ってきた北谷さん。この春からは営業事務として営業社員の支援を行う。職場には女性の先輩も多く、「お手本にしたいです」と言う。

結

婚・出産・人生の
節目で現場から
離れる人を大勢
見てきた。それが当たり前
だと思う反面、北谷さんは
未永く働き続けたかつた。
「正直に言えば、これまで
仮設トイレに良いイメージ
はありませんでした。その
イメージを変えようと働い
ている人たちがいる。出産
後もいきいきと仕事を続け
ている先輩たちがいる。自
分もこうなりたいって触発
され入社しました。面接時
に話を聞いた時点では、仮設
トイレへのイメージは完全
に変わっていましたよ」

仕事では建設業界の女性活躍推進団体で広報活動に携わる中、多くの女性技術者から話を聞いた。トイレの回数を減らすために水分まで控えている実情に驚き、同時にその環境を改善しようと会社の枠を超えて取り込むバイタリティに刺激を受けた。みんな、北谷さん同様に働き続けることを求めていたのだ。

「建設現場には女性がたくさん働いていることすら初めて知つたんです。私にはみんなが驚くほど元気いっぱいに見えました。みんなに会うことで私自身も前向きになれる。ゲンバには私を触発してくれる人がたくさんいます」

Photos/ Katsunori Kuwahara, Composition/ ad-giga